

学習支援ボランティア募集

鳥羽市社会福祉協議会では学習支援ボランティアを募集しています。
個別指導で学習支援をしてみませんか。
少しでも興味のあるかたは、ぜひ問い合わせてください。

鳥羽市社会福祉協議会 ☎(25) 1188

- 対象** 大学生・高校生・元教員・そのほか一般のかたも歓迎
- ところ** 保健福祉センターひだまり
- とき** 週1回(火曜日) 午後4時～8時
※奇数月の第3週のみ水曜日
※上記の時間帯のうち都合のいい時間帯
- 謝金など** 1回 2,000 円程度(交通費を含む)
(市外からの参加は1回 3,000 円程度)
- その他** ボランティア行事用保険を適用します。
- 申込方法** 電話、ファクスまたはメールで申し込んでください。

目的

子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることのないよう、学力向上と居場所づくりを目的とし、鳥羽市内小学4年生から中学3年生のひとり親世帯・就学援助世帯・生活保護世帯・生活困窮世帯の子どもを対象に学習支援を行います。

申込・問い合わせ先

鳥羽市社会福祉協議会
暮らし相談支援センターとば 子どもの学習支援事業担当(濱田・上野)
☎(25) 1188 FAX(25) 1117 ✉soumu@toba-shakyo.or.jp
月曜～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時



4月24日(日)に市民の森公園(ガリバー前)で、普段は子ども食堂を運営している「とば地域・子ども食堂ネットワーク」による「YELLパントリー(食料品の無料配布)」が開催されます。こちらは、子どもがいるご家庭だけではなく、単身のかたや高齢者のかたなど幅広い世代の誰もがご利用いただけます。そこで提供される食料品は、鳥羽に関わる企業や団体、市民のみなさんから寄付された物で、必要な物が必要なかたにつながっていくことを望まれた、優しい気持ちのこもった物たちです。子ども食堂といえ、子どもしか利用できないイメージがあるかもしれませんが、決してそうばかりではありません。大人が利用する場合でも、とても安価な費用で利用できるなど、福祉の優しさが込められた場所が多いです。また、

キーワード
#さくらパントリー
#多世代交流の場



全国的な傾向として、子ども食堂の主な目的に「多世代交流」や「地域づくり・まちづくり」の想いを取り入れたケージも増えてきており、交流の場としての広がりも出てきています。今回のさくらパントリーでも人と人との交流で食料がつながり、その食料がまた人につながっていくという意味では、とてもすてきな鳥羽の交流の場になっていると言えます。そんな機会がもつすぐありますので、散歩ついでにのぞきに出掛けるのも良いかもしれません。今年度もトバゴトコラムでは、福祉の視点を取り入れながら鳥羽に存在しているさまざまなコトに着目し、その内容を書きつづけていきます。

とばびと
活躍
プロジェクト

トバゴト

Vol.15



トバゴトQRコード

健康福祉課長寿介護係
(生活支援コーディネーター 杉浦徹)

☎(25) 1186